

創立110周年に向けて

上田千曲高等学校同窓会

創立110周年記念事業にご協力をお願い致します

同窓会長 深町 共榮(昭和37・電気科)



同窓会会員の皆様には、ご健康でお過ごしのことと存じます。すでに昨年の会報にてお知らせいたしましたですが、3年後の令和9年に母校は創立110周年となり、その記念事業実行委員会が結成されました。近年の地球温暖化のため高校のホームルームには県がエアコンを設置しましたが、その他のルームは未設置です。そのため、教職員の皆様が少しでも気持ち良く勤務していただけるように、この度の記念事業では、各科研究室にエアコン(1,000万円)の設置に加え、体育館利用促進のために大型プロジェクトの導入(600万円)、またクラブ活動活性化に向けての費用等を合わせ、3,000万円の基金を募金することとなりました。

最近、在校生の創意工夫や積極的な社会活動の様子が地元新聞等で数多く紹介され、同窓生として大変誇りに思っております。これからも母校の教育環境を一段と整え、優れた生徒達の育成のために、卒業生及びPTAの皆様による寄付金を大いに役立ててまいりたいと存じます。募金趣意書の内容をご理解の上、進んで多額の寄付をお願い申し上げます。また、地元企業・団体及び市町村様には、実業高校としての上田千曲高校の立場をご理解いただき、ご寄付をお願い申し上げます。これから3年近く実行委員会委員の皆様には、募金活動に加え、記念誌の編纂発行、クラブ活性化の招待試合等にてご足労いただきますが、よろしくお願いいたします。

変化する時代に生きる生徒のために

学校長 大工原 裕之



同窓会の皆さまには、本校の教育活動に対し、ご理解とご協力、また在校生への温かな激励を賜り、物心両面より支えて頂いております。ことに厚く御礼申し上げます。

昨年度の冬には、創立110周年記念事業の一環として、体育館の整備を行って頂きました。具体的には、体育館入口への大型製氷機の設置、ステージとステージ両横壁面の修復塗装工事と大型プロジェクトの配備、また不足する電力を賄うための電気設備工事になります。3月1日に挙行された卒業式では、塗り直された体育館のステージ横の壁面に、プロ

ジェクトで式次第を映すなど、利用を始めました。その後、体育館を使う式典や、文化祭などの生徒会行事でも、大きな映像を映し出すのに役立っております。とても効果的で応用の利く整備であり、大変ありがたく使わせて頂いております。また、今年度も比較的早い時期から暑い日が続いておりました。部活動はもとより授業や行事等において、熱中症予防として生徒の健康を守るために非常に役立っております。さて、今年度も多くの部活動で生徒達が生き生きと活動し、上位大会への進出や活動発表等、日頃の成果を發揮する活躍をしております。また、企業や大学、短期大学校など地域を中心とした皆さまのご協力により、講演や現場見学、施設企業実習など、専門を深め広げる学びの機会を数多く頂いております。しかし、少子化の加速、地震災害や予測困難な気象、変化の激しい異常な気候に伴う食糧生産への不安や、終わらない感染症など、今後、社会や人間生活が大きく変化する転換点を通過したように思われます。変化する時代に生きる生徒のために、地域に根ざし社会に貢献できる人材育成を目指す本校の教育活動に対し、ご理解いただけることは、本校同窓生皆さまの母校へ寄せる想いの賜物と感謝しております。皆さまからの、今後とも変わらぬご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

110周年 募金活動について

募金委員長

山部 一巳(昭和46・電気科)



同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか？

コロナ禍により数年に渡つて得られない状況下に置かれて来ましたが、ようやく今まで通りの事業が行われるようになって参りました。創立110周年を控え様々な計画をしていきますが、今回は特に校舎内の整備を学校側の要望に合わせて計画しています。

各科研究室へのエアコン設置、体育館の設備の充実、クラブ活動の活性化支援等を目的に募金活動を展開して参りますが、今年の3月の卒業式に間に合わせるべく、一部を前倒して施工しました。

ホームルームや実習室については県の予費で賄うことができませんが、研究室は対象外となっております。ご理解を頂き、募金に御協力賜りますようお願い申し上げます。

寄付金の振込

- ・一口(5,000円)の方 コンビニエンスストアまたは、郵便局
 - ・一口(5,000円)または、一口以上の方 郵便局
- ※上記にてお振込をいただける方は、同封の振込用紙をご利用ください。

*募金はできる限り、2口以上をお願いいたします。

- ・銀行振込の方は、次の口座をご利用ください。
【八十二銀行三好町支店 普通口座 727848】
受取人：長野県上田千曲高等学校 創立110周年記念事業実行委員会 会長 深町 共榮
- ※銀行振込の場合は寄付者のお名前をご記入ください。また、銀行振込をした旨、メール等でお知らせ願います。
E-mail: ucd90@po13.ueda.ne.jp

上田千曲高校 110周年のあゆみ

- 大正 6年 4月 町立上田女子実業補習学校 設立
- 大正 9年 4月 長野県上田実科高等女学校と改称
- 昭和17年 4月 上田市立商工学校設立(商業科・建築科)
- 昭和18年 4月 機械科を設置
- 昭和22年 6月 旧熊谷飛行学校上田分校跡に移転
- 昭和23年 4月 長野県上田市立高等学校を設立
(長野県上田市立高等女学校と長野県上田商工学校を合併昇格)位置は旧熊谷飛行学校上田分校跡とする(建築・機械・商業・家庭・普通の五学科)
- 昭和24年 4月 長野県上田千曲高等学校と改称(県立移管)
- 昭和25年 3月 普通科廃止
- 昭和31年11月 創立40周年記念式典を挙行政
- 昭和33年 4月 電気科を設置
- 昭和36年 4月 定時制機械科を設置
- 昭和37年 4月 家庭科を家政科と改める
- 昭和54年11月 創立60周年、新校舎落成記念式典を挙行政
- 昭和60年 4月 機械科を一学級として電子機械科を設置
- 平成 9年 4月 家政科改編に伴い、食物栄養科・生活福祉科を設置
- 平成 9年10月 創立80周年記念式典を挙行政
- 平成19年10月 創立90周年記念式典を挙行政
- 平成29年10月 創立100周年記念式典を挙行政
- 令和 3年 4月 機械科・電子機械科を統合し、メカニカル工学科を設置
(メカニカル工学科・電気科・建築科・商業科・生活福祉科・食物栄養科・定時制機械科 計7科)



旧校舎全景



現在の校舎全景



実科女学校正門



格納庫を教室へ



旧校舎の正門

創立110周年記念事業の実施



UEDA CHIKUMA

母校上田千曲高等学校は、来る令和9年(2027年)を以て町立上田女子実業補習学校として大正6年(1917年)に発足されてより数えて110周年を迎えることとなります。昨年(令和5年)の同窓会総会において「上田千曲高等学校創立110周年記念事業実行委員会の設立」が承認され、記念事業に取り組んでおります。記念事業は母校の先生方、生徒会等の要望を考慮し決定しました。

- 体育館整備 ● エアコン設置(準備室等) ● クラブ活動活性化助成
- 記念式典、総合作品展、講演会、記念誌発行

体育館整備は「令和6年3月の卒業式に活用したい」との学校側の強い要望により、令和5年度に実施いたしました。体育館整備の内容は次のとおりです。

- 電気設備(電気容量)の増設 ● 製氷機の増設(夏季クラブ活動のため)
- 大型プロジェクターの設置 ● 投影のためのステージおよび横壁面の塗装

また、先の創立100周年記念事業につきましては、皆様の多大なご協力とご支援で無事に遂行することが出来ました。今回の創立110周年記念事業につきましても、趣旨にご理解いただきご協力の程、宜しくお願い致します。



製氷機



プロジェクター



体育館塗装工事



ステージ壁面塗装工事